令和5年度
第2回　定期総会
議案書

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

日時：令和６年３月23日(土)13:30～
場所：志津まちづくりセンター　大会議室

◆　次第　◆

１．開会の挨拶
２．「志津まちづくり協議会」の歌　合唱
３．会長挨拶
４．議長･議事録署名人選出　　議長（　　）
　　議事録署名人（　　，　　）
５．議長挨拶
６．議　事
　第１号議案　令和５年度事業報告
　第２号議案　会則(施行細則)の改定（案）
　第３号議案　令和６年度役員承認
　第４号議案　令和６年度事業計画（案）
　第５号議案　令和６年度収支予算（案）

７．報告事項　　志津学区防災本部規約
８．議事終了･議長退任
９．閉会の挨拶

志津まちづくり協議会

志津まちづくり協議会の歌

わがふるさと志津　～志津の誉れ～

作詞：成瀬　諒紘
作曲：伊吹　佳美

青葉輝く　わがふるさと志津

触れ合い　支え合い　住み続けたいまち

大きな楠の木　坂道　城池

桜並木　晴れた空　蛍飛び交う

守り続ける　志津の歴史

ああ　わが志津のまち　志津の誉れ

未来へ羽ばたこう　みんなと共に

制定：平成 25 年 8 月 31 日
監修：山元　忠三

第１号議案　令和５年度事業報告

１．事業総括

私たちは、地域住民が主体となって地域共通の願いの実現ならびに課題の解決やまちづくりの構想・計画の策定など、人々が住み続けたいと願うまちづくりのための諸事業を行い、ふれあい、支え合える楽しいまちづくりを基本理念として推進しています。令和５年度は、令和３年度に策定した志津まちづくり計画に基づいたプロジェクト体制の２年目の事業運営を行い、新設した防災プロジェクトをはじめ各プロジェクトの事業運営を充実させることができました。また、国際目標であるSDGs(持続可能な開発目標)の視点も取り入れて、引き続き活動を行なうことができました。

『志津まちづくり協議会の主な役割』

１．志津学区協働のまちづくり構想およびその計画に定められたまちづくりに関すること
２．協議会が実施する事業に関すること
３．志津まちづくりセンターの管理・運営に関すること
４．会員の実施する事業間における調整および連携に関すること
５．行政(国・県・市等をいう。以下同じ)が策定する構想、計画等に対する提言及び要望に関すること
６．行政が実施する事業との連携、提言および要望に関すること
７．地域課題の掌握、地域の情報の発信・共有化および地域住民への啓発に関すること
８．その他、協議会の目的を達成するために必要な事業に関すること

※日付の表記：R05/04/04 は、令和５年４月４日を示す。
R06/02 は、令和６年２月を示す。

２．会議報告

◆三役会　　出席者：三役３名、事務局２名、場所：志津まちづくりセンター

開催日	会議内容	
R05/04/04	・草津市審議会委員等の選出について ・各会議運営の変更について ・年間事業計画と直近の予定確認	・まちづくり計画推進会議について ・職員勤務変更による就業規則の変更 ・一般会計月次使途状況について
R05/05/02	・区間６公園整備等に関する要望 ・令和４年度決算報告について ・第１回理事会について	・まちづくり計画推進会議について ・一般会計月次使途状況について
R05/05/12	・第１回理事会について ・まちづくり計画推進会議について	草津川切下げに関する特別委員会 地域再生計画推進委員会 指定管理改革委員会（仮称）
R05/06/06	・町内会長会の課題と運営について ・定期総会の反省と課題 ・プロジェクトメンバー追加について	・第 33 回志津ふれあい広場について ・一般会計月次使途状況について
R05/07/04	・第 33 回志津ふれあい広場について ・先進地視察研修について ・町内会長会の今後の運営について	・まちづくり計画推進会議について ・一般会計月次使途状況について ・志津小仮設校舎の建設計画について
R05/08/01	・第 33 回志津ふれあい広場について ・町内会長会の今後の運営について ・まめタク運行の要望書の確認	・草津川切下げに関する特別委員会 ・一般会計月次使途状況について
R05/09/05	・志津ふれあい広場実行委員会について ・先進地視察研修について	・職員欠員による体制変更と補充 ・一般会計月次使途状況について

R05/10/03	・志津ふれあい広場実行委員会について ・町内会からの要望事項について ・10/6 先進地視察研修会について	・職員退職の問題点について ・一般会計月次使途状況について
R05/10/17	・市長とまちづくりトーク、 地域再生戦略について	・志津ふれあい広場実行委員会について ・職員求人状況について
R05/11/07	・会長不在による会長代行について ・志津ふれあい広場を終えて ・市長とまちづくりトークテーマ・内容について	・新職員の体制と雇用について ・一般会計月次使途状況について
R05/12/05	・志津ふれあい広場の総括について ・「市長とまちづくりトーク」について ・草津市・滋賀県への要望書について ・防災プロジェクトメンバー追加と担当職員	・次年度の事業計画策定に向けて ・次年度の役員体制について ・一般会計月次使途状況について
R06/01/09	・3/9 理事会,3/23 定期総会の議案書 ・プロジェクト推進会議について	・草津市・滋賀県への要望書について ・一般会計月次使途状況について
R06/02/06	・3/9 理事会,3/23 定期総会の議案書 ・プロジェクト推進会議について	・草津市・滋賀県への要望書について ・一般会計月次使途状況について
R06/03/05	・各プロジェクト事業報告/計画に向けて ・一般会計月次使途状況について	・理事会議案書の最終確認と進行及び 定期総会議案について

◆プロジェクト推進会議　　出席者：三役 3 名、プロジェクトリーダー他 6 名、事務局 2 名

場所：志津まちづくりセンター

開催日	会議内容	
R05/04/11	・プロジェクト運営体制と担当職員 ・プロジェクトの事業計画と予実管理	・まちづくり計画推進会議の確認事項 ・町内会長会への PJ 事業説明
R05/05/09	・5/20 第 1 回理事会について	・草津市審議会委員会等の選出について
R05/06/13	・プロジェクト体制の確認 ・各プロジェクトの事業計画と予算の変更	・第 33 回志津ふれあい広場について ・市長とまちづくりトークについて ・一般会計月次使途状況について
R05/07/11	・各プロジェクトの事業進捗の報告、課題 ・先進地視察研修会について ・一般会計月次使途状況について	・第 33 回志津ふれあい広場について ・市長とまちづくりトークについて
R05/08/09	・各プロジェクトの事業進捗の報告、課題 ・先進地視察研修会について	・志津ふれあい広場について ・草津川切下げに関する特別委員会 ・一般会計月次使途状況について
R05/09/12	・各プロジェクトの事業進捗の報告、課題 ・志津ふれあい広場について ・先進地視察研修会について	・職員欠員による体制変更と補充 ・一般会計月次使途状況について
R05/10/10	・各プロジェクトの事業進捗の報告、課題 ・志津ふれあい広場について	・先進地視察研修会について ・一般会計月次使途状況について
R05/11/14	・各プロジェクトの事業進捗の報告、課題 ・「市長とまちづくりトーク」について	・志津ふれあい広場を終えて ・一般会計月次使途状況について
R05/12/12	・各プロジェクトの事業進捗の報告、課題 ・R5 年度事業報告,R6 年度事業計画策定 ・「市長とまちづくりトーク」を終えて	・防災プロジェクトメンバー追加と担当職員 ・次年度の役員体制について ・一般会計月次使途状況について

R06/01/16	・各プロジェクトの事業総括、計画について ・3/9 理事会、3/23 定期総会の議案書	・一般会計月次使途状況について ・志津運動公園の移設計画の状況
R06/02/13	・各プロジェクトの事業総括、計画について	・理事会議案書について
R06/02/20	・各プロジェクトの事業総括、計画について	・理事会議案書について
R06/03/05	・各プロジェクトの事業総括、計画について	・理事会議案書最終確認と進行について
R06/03/12	・定期総会議案書の最終確認と進行について(予定)	

◆まちづくり計画推進会議　出席者：三役 3 名、プロジェクトリーダー他 6 名、事務局 2 名
場所：志津まちづくりセンター

開催日	会議内容	
R05/05/09	・まちづくり計画事業の精査と評価・反省 ・草津川切下げ特別委員会の経過	・地域再生計画推進委員会について
R05/07/11	・先進地視察研修について 里山保全活動の東近江市の布引の森を 10/6 視察・研修する計画について	
R05/08/01	・草津川切下げ特別委員会の経過 市河川課から草津川上流改修計画の整備実施区間(2.5km)工期が 20 年の説明	
R05/10/06	・先進地視察研修、東近江市の布引の森・河辺いきものの森を視察・研修 東近江市　森と水政策課より研修、遊林会により現地案内	
R05/10/22	・先進地視察研修を終えて 10/6 に東近江市の布引の森を視察・研修した総括と反省について	
R06/02/13	・地域再生計画推進委員会 志津運動公園移設と里山保全拠点の在り方について	

◆市長とまちづくりトーク　　志津まちセン：志津まちづくりセンターを示す。

開催日	会議内容	場所	出席者
R05/11/28	テーマ『草津市野外活動センター実現に向けて～志津里山保全活動の拠点づくり～』 志津学区が取り組む里山自然学校について 森林環境税に関する草津市の取組み 次世代に向けた里山保全・里山活動について これからの里山保全活用につながる新たな利活用 住民や企業など多様な主体の参加促進方策の視点	志津まちセン 大会議室	草津市長 まちづくり協働部他役員 町内会長会 議員

◆理事会　　出席者：理事、事務局 2 名、場所：志津まちづくりセンター

開催日	議事
第 1 回 R05/05/20	1 号議案　令和 5 年度理事承認 2 号議案　令和 4 年度収支決算及び会計監査報告 3 号議案　会則改定(案) 4 号議案　令和 5 年度事業計画の一部変更(案) 5 号議案　令和 5 年度補正予算(案) 6 号議案　令和 5 年度特別会計予算(案)
第 2 回 R06/03/09	1 号議案　令和 5 年度事業報告 2 号議案　志津学区防災本部規約の承認 3 号議案　令和 6 年度役員承認 4 号議案　令和 6 年度事業計画(案) 5 号議案　令和 6 年度収支予算(案)

◆総会　　出席者：代議員、事務局２名、場所：志津まちづくりセンター

開催日	議事
第１回 R05/05/27	１号議案　令和５年度理事承認 ２号議案　令和４年度収支決算及び会計監査報告 ３号議案　会則改定(案) ４号議案　令和５年度事業計画の一部変更(案) ５号議案　令和５年度補正予算(案) ６号議案　令和５年度特別会計予算(案)
第２回 R06/03/23 (予定)	１号議案　令和５年度事業報告 ２号議案　志津学区防災本部規約の承認 ３号議案　令和６年度役員承認 ４号議案　令和６年度事業計画(案) ５号議案　令和６年度収支予算(案)

◆会計監査

開催日	監査事項	場所	出席者
R05/05/06	令和４年度収支決算書の会計監査 一般/指定管理業務/特別/ふれあい広場実行委員会会計	志津まちセン	監事 会計
R05/12/14	令和５年度収支使途の会計監査(上半期確認) 一般会計／指定管理業務会計	志津まちセン	監事 会計

３．町内会長会関係業務

◆町内会長会　出席者：各町内会長、担当副会長、事務局２名、場所：志津まちづくりセンター

開催日	内容
R05/04/22	自己紹介 「志津まちづくり協議会」会則・会費納入、「町内会長会」規約 志津まちづくり協議会の事業計画 志津地区体育振興会会長より挨拶と協力依頼 町内会長会代表・副代表、各委員の選任について 代議員の変更について、まち協会費の納入について(お願い) 今年度の町内会長会の日程について
R05/05/17	福祉プロジェクトから(高齢者健康長寿まちづくり事業の町内会へのお願い) 町内会長会規約の改正について 防犯カメラ設置・防犯灯について
R05/06/21	プロジェクトより・安全安心プロジェクト(志津道ファミマ横の信号機設置について) 町内学習懇談会に関する年間スケジュールについて 滋賀県・草津市への要望の取りまとめ(予定)
R05/07/19	志津地区体育振興会からの報告について ほほえみ会から協力依頼(町内会・自治会に加入していない人の確認) 高齢者福祉に関する事業計画書・請求書について
R05/08/23	プロジェクトより・防災プロジェクト(自主防災会へのアンケート) ほほえみ会から協力依頼(90 歳以上の高齢者に長寿お祝いの配付のお願い)

	滋賀県・草津市への要望の取りまとめについて 志津ふれあい広場の実行委員のご協力のお願い
R05/09/20	赤い羽根共同募金のご協力について(草津市社会福祉協議会より) 各町内学習懇談会の実施計画書の提出、助成金交付申請兼請求書について 第 33 回志津ふれあい広場について
R05/10/18	地域安心声掛け訓練「本部立ち上げ訓練」参加について 第 33 回志津ふれあい広場の概要について 各町内人権学習懇談会の実績報告書の提出について、 高齢者健康長寿事業の実績報告書の提出について プロジェクトより・防災プロジェクト「広域避難所開設訓練」について ・安全安心プロジェクト(第 1 回通学路安全点検ワークショップ報告) 各町内会・自治会の基礎情報台帳について
R05/11/15	各町内会・自治会の基礎情報台帳の提出について 地域安心声掛け訓練「本部立ち上げ訓練」出欠確認 「広域避難所開設訓練」の出欠確認 市長とまちづくりトークについて「草津市野外活動センター実現に向けて」 志津ふれあい広場の感想と次年度に向けての提案について
R05/12/20	各種提出書類の提出状況について 防犯灯設置事業交付金申請、町別学習懇談会の実績報告書 次年度の町内会長会の担当事業について 草津市消防団年末夜警実施に伴う激励参加町内会の取りまとめ 情報交換会に向けて(令和 6 年 1 月 17 日(水)開催)
R06/01/17	各種提出書類の提出状況について 町別学習懇談会の実績報告書、高齢者健康長寿まちづくり事業実績報告書 次年度の町内会長会の担当事業について 情報交換会に向けて(令和 6 年 1 月 17 日(水)開催)
R06/02/21	志津学区体育振興会より報告とお願い、学区防災計画の最終報告に向けて 1/28 開催の「情報交換会」を終えて、草津川切下げに関する特別委員会案内 防犯灯設置助成の申請状況、令和 5 年度志津まち協の主な事業について 志津人権教育推進協議会第 2 回人権講座・人権総括研修会の報告 役員異動の報告のお願い
R06/03/27 (予定)	町内会長会のまとめ(予定) 次年度に向けてのお願い(予定)

◆町別人権学習懇談会

町内会	開催日	内容	参加人数
ロクハタウン自治会	R05/10/15	DVD 学習「え！これも人権？」	19 名
青地第二町内会	R05/10/22	DVD「私たちの中の差別意識部落差別問題から考える」	28 名
上尾町内会	R05/10/29	DVD 学習「思い込みから思いやりへ」	10 名
笠井町町内会	R05/11/11	DVD 学習「人権のヒント地域編」	7 名
山寺大空町内会	R05/11/12	行政の方の講話 「暮らしやすい社会について考える」	22 名
追分町内会	R05/11/18	地域声掛け訓練	30 名
山寺新田町内会	R05/11/22	DVD 学習「ほんとの空」	22 名
岡本町町内会	R05/11/25	DVD 学習「ほんとの空」	18 名
エメラルドマンション草津青地自治会	R05/11/26	DVD 学習「ほんとの空」	13 名
馬場町町内会	R05/12/03	DVD 学習「その人権問題私ならどうする？」	21 名
青地第一町内会	R05/12/09	DVD 学習「子どもの人権」	17 名
山寺町町内会	R06/01/21	講師木村清「高齢者と子どもの人権」	23 名

４．プロジェクト別事業報告

志津まちづくり計画の基本理念「ふれあい　支え合える　楽しいまち」に沿って、各町内会・自治会、団体と連携して、志津まちづくり計画に基づいたプロジェクト体制で住み良いまちづくりを目指して、各プロジェクトが実施してきた事業は次の通りです。

（１）楽座プロジェクト

【活動方針】

「住みなれたまちで楽しく暮らし続けたい」という住民の思いをそれぞれの世代や立場で見出すプログラムを展開し、世代を超えて人々のつながりを大切にしながら、誰もがいきいきと暮らせるまちを目指すことができました。「ロクハ公園の活用」「志津まちづくりセンターの活用」「交流活動」を柱に、自由な発想を引き出すワークショップをしてまちづくりに参画する取り組みができた。

【活動内容】

事業名	**楽座マルシェ**		
ライブ、子ども、介護とカテゴリーを分けて開催することで幅広い方々に利用していただくことができた。介護フェアではこれからに備えた知識を企業の方から伝えてもらうことができ、地域と企業を結ぶ活動ができた。			
実施日	実施内容	場所	参加者
R05/04/01	まちづくり通信で告知(PJ メンバー募集)		
R05/07/01	楽座マルシェライブ	志津まちセン	250 名
R05/08/05	子どもマルシェ(夏休み企画)	志津まちセン	50 名
R05/12/16	歳末マルシェ&介護フェア	志津まちセン	50 名

※志津まちセン：志津まちづくりセンターを示す。

事業名	**楽座チャレンジ**		
新しい意見を取り入れるために志津でやりたい 100 のことを見つけるプロジェクト(60 歳以下)を２回行い、そこで出た意見を元にバーベキューや星空ウォーキングなど地域の活動につなげるとともに、新規プロジェクトとして「志津みっけ」という事業を立ち上げることができた。			
実施日	実施内容	場所	参加者
R05/07/28	楽座チャレンジセミナー①	志津まちセン	28 名
R05/08/18	楽座チャレンジセミナー②	志津まちセン	25 名
R05/12/08	第 1 回志津みっけ作戦会議	志津まちセン	9 名
R06/02/03	志津みっけ　ミニワークショップ	志津まちセン	38 名
R06/02/16	第 2 回志津みっけ作戦会議	志津まちセン	20 名

事業名	**第 34 回志津ふれあい広場**		
基本理念(ふれあい　支え合い　楽しいまち)を目指してロクハ公園を交流の広場とすることで、それぞれが持つ魅力(Seed)を育て、さらなる活性化を図ることを目的に全プロジェクト合同事業として開催できました。来場者約 5000 名となり、地域全体の活性化を図ることができた。			
実施日	実施内容	場所	参加者
R05/06/26	第 1 回企画委員会	志津まちセン	12 名
R05/08/26	第 1 回実行委員会	志津まちセン	32 名
R05/09/30	第 2 回実行委員会	志津まちセン	30 名
R05/10/07	看板・ガーランド作り(10/14)	志津まちセン	7 名
R05/10/28	第 3 回実行委員会	志津まちセン	31 名
R05/11/04	前日準備(会場設営)	ロクハ公園	87 名
R05/11/05	ロクハ公園で次のエリアに分けて実施 野外ステージエリア、マルシェエリア、遊びエリア、地域の出店エリア、スポーツ体験エリア	ロクハ公園	来場者約 5000 名
R05/12/02	第 4 回実行委員会(総括・反省)	志津まちセン	21 名

ふれあい広場来場者数

志津内	市内	県内	県外	合計(人)
2,511	1,155	1,033	113	4,812

各町内会・自治会別

馬場	山寺	山寺新田	青地1	青地2	エメラルド	岡本	山寺大空	笠井	ロクハタウン	上尾	追分
102	280	5	576	371	17	182	22	7	33	57	859

（２）福祉プロジェクト

【活動方針】

高齢者、障がい者、子育て世帯、単身世帯をはじめとして、志津の住民の方々が暮らしていく中で、生活の課題を抱えていたり、困ったことが起きた時に、行政だけでは対応出来ない福祉の課題をお互い様の気持ちで助け合い、支え合うことで、住み慣れた志津のまちで住み続けていけるよう仕組みづくりができました。

【活動内容】

事業名	**高齢者健康長寿まちづくり**		
高齢化社会にあって、認知症や孤立化、老々介護等の課題に対して各町内会・自治会へ補助金を支給することで町内会・自治会による高齢者の健康長寿事業が実施されました。			
実施日	実施内容	場所	参加者
R05/06/10	次の関係組織と連携して、地域の実情に合った高齢者福祉の推進のための会議を実施 ・町内会長、民生委員児童委員、 福祉推進委員、地域サロンなど	志津まちセン	町内会長他、関係団体
R05/09 以降	各町内会・自治会で実施	各会場	町内会毎

事業名	**ぷらっとカフェ 居場所づくり**		
昨年度に引き続き、志津まちセンの交流スペースを活用して、実行委員会形式でカフェを運営しました。誰もがふらっと立ち寄れて、交流することで家庭や仕事場以外の居場所づくりにすることができました。これにより孤立化防止や地域との繋がりになったと考えています。			
実施日	実施内容	場所	参加者
毎火木土	交流サロンでカフェを運営(10:00～15:30) その内、数回は楽座 PJ と連携してイベントを開催します。	志津まちセン	毎月 約 120 名

事業名	**志津くすのきレストラン**		
昨年度に引き続き、ボランティアスタッフによる実行委員会形式で子ども食堂を運営しました。参加条件を限定せず、誰もが参加でき、食を通しての地域の交流の機会をつくることができた。			
実施日	実施内容	場所	参加者
毎月 3 土	レストラン開催後に振り返りの実行委員会	志津まちセン	10 名/回
R05/04/15	志津くすの木レストラン開催	志津まちセン	46 名
R05/05/20	志津くすの木レストラン開催	志津まちセン	63 名
R05/06/17	志津くすの木レストラン開催	志津まちセン	58 名
R05/07/15	志津くすの木レストラン開催	志津まちセン	46 名
R05/08/19	志津くすの木レストラン開催	志津まちセン	48 名
R05/09/16	志津くすの木レストラン開催	志津まちセン	49 名
R05/10/21	志津くすの木レストラン開催	志津まちセン	48 名
R05/12/16	志津くすの木レストラン開催	志津まちセン	78 名
R06/01/20	志津くすの木レストラン開催	志津まちセン	43 名
R06/02/17	志津くすの木レストラン開催	志津まちセン	47 名
R06/03/16	志津くすの木レストラン開催	志津まちセン	50 名予定

事業名	**認知症があっても安心なまち**		
昨年度に引き続き、認知症があっても安心して住めるまちづくりを目指します。認知症理解者の裾野を広げていきます。地域安心声掛け訓練は、追分町内会と連携して実施します。健康寿命の延伸を目指してフレイル予防対策を健康推進員と協賛して実施しました。ただ、介護フェアでは来場者が少なかったため「介護」だけでなく、「健康」をテーマとすることで、高齢者が来やすくし、子育て世代等、多世代の方にもアプローチ出来るようにしていきたい。			
実施日	実施内容	場所	参加者
R05/05/26	健康けん玉講座(介護フェア)	志津まちセン	18 名
R05/10/04	フレイル予防講座(健康推進委員主催)	志津まちセン	54 名
R05/10/14	認知症サポーター養成講座	志津まちセン	26 名
R05/10/21	認知症サポーター養成講座(追分町内会)	追分会館	66 名
R05/11/18	地域安心声掛け訓練(追分町内会)	追分会館	63 名

事業名	**ベンチプロジェクト**		
閉じこもり予防や介護予防を兼ねて、近所への散歩中に「ほっと座れる」ベンチを各町内会に設置しました。ベンチは長期間活用できるよう防腐塗料を塗っています。			
実施日	実施内容	場所	参加者
R06/01/18	里地里山 PJ と連携してベンチ製作	里山	10 名
R06/03 予定	6 町内会に設置、青地一、青地二、追分上尾、ロクハタウン、エメラルド M を予定	各町内会へ	

事業名	**まめタク利用促進**		
まめタクの利用促進を図り、令和 4 年 11 月末から本格実施となり、巡回ルートの利用者が安定してきた。本年は多くの要望があった、草津駅ルートの実証運行 2 ルートのうち、乗車率をクリアした山寺新田草津駅ルートが本格運行となった。			
実施日	実施内容	場所	参加者
R05/04	対象町内会へ駅路線の実証運行の説明	各町内会	97 名
R05/10	まめタクに関するアンケート調査実施	志津まちセン	44 名

事業名	**健康ひろば(健康チェック)**		
定期的に血圧、血管年齢、握力を測定し記録していくことで身体の状況を知り、健康への意識を高めることで病気予防に繋げることができた。			
実施日	実施内容	場所	参加者
R05/04/18	健康チェック開催	志津まちセン	38 名
R05/05/16	健康チェック開催	志津まちセン	16 名
R05/06/20	健康チェック開催	志津まちセン	20 名
R05/07/18	健康チェック開催	志津まちセン	13 名
R05/08/15	健康チェック開催	志津まちセン	26 名
R05/09/19	健康チェック開催	志津まちセン	34 名
R05/10/17	健康チェック開催	志津まちセン	20 名
R05/11/21	健康チェック開催	志津まちセン	19 名

R05/12/19	健康チェック開催	志津まちセン	16 名
R06/01/16	徳洲会草津病院の体組成計検査実施	志津まちセン	28 名
R06/02/13	健康チェック開催	志津まちセン	13 名
R06/03/19	健康チェック開催(予定)	志津まちセン	20 名

事業名	**緊急医療情報キット「安心のバトン」**		
学区内の高齢者・障害をお持ちの方を対象に安心のバトンをお届けしてきました。 緊急時 110 番 119 番通報の時、救急隊の方が冷蔵庫(近辺含む)にあるバトンを見て、持病・緊急連絡先・かかりつけ医などを参考にして救助時の情報にする全国的な取り組み。			
実施日	実施内容	場所	参加者
年間	高齢者・障害をお持ちの方を対象に その都度、安心のバトンを配付	学区内	対象の方

事業名	**その他地域福祉に関する事業**		
志津社会福祉協議会は、地域の福祉活動計画「ふれあい、支え合い、住み続けたいまち」を促進するため、福祉プロジェクトの事業として活動を進めていきます。具体的には、 (1)高齢者障害者との交流ふれあいサロン　(2)高齢者の福祉対策支援 (3)地域福祉交流会　(4)お互い様のまちづくり を実施していきます。			
実施日	実施内容	場所	参加者
R05/06/12	高齢者障害者との交流ふれあいサロン(1) 郊外研修(三室戸寺)	宇治市	45 名
R05/11/22	高齢者障害者との交流ふれあいサロン(2) 余興を交えて楽しい雰囲気で親睦を図る	志津まちセン	51 名
R05/07 R05/10	高齢者障害者との交流ふれあいサロン(3) 4,5 歳の園児と七夕交流の集いを行う	志津こども園 志津保育園	38 名 55 名
年間	高齢者の福祉対策支援 70 歳以上一人住まいの方に誕生祝品贈呈	学区内	250 名
R06/02/19	地域福祉交流会 福祉推進委員で企画して福祉の地域課題や意見交換を行う。	志津まちセン	25 名
R06/02/28	お互い様のまちづくり 居場所づくりの推進のため交流サロンを活用して福祉プロジェクト事業と連携し 「ぷらっとカフェ」スタッフと共生のまちづくり先進地視察を行った。	あいとう福祉モール	21 名

（３）里地里山プロジェクト

【活動方針】

里地里山プロジェクトは、市内でも貴重な志津の「里地里山」の資源を活かし、産学と学区内外の知恵で、志津（seeds(シーズ)・種）を育て、循環型の持続可能な地域産業の創出を目指した活動を里地エリアや里山エリアをベースとして展開してきました。

※里山は、馬場町 112 他の山林を借地して拠点としました。

※里地は、青地町 920 他の休耕田を借地して拠点としました。

【活動内容】

事業名	**志津里山自然学校**		
里山資源活用を体験できる「いきもの自然学校」の基礎をつくって「いきもの・植物」の多様性を知ることと、里山と人々との関わりを歴史から探り未来を考えていきます。			
実施日	実施内容	場所	参加者
R05/05/28	開校式・森のエリアをつくろう	里山	38 名
R05/06/10	ホタルと友だちになろう	里山	39 名
R05/10/22	みんなで伐採にチャレンジ！	里山	27 名
R05/11/18	学んで料理して楽しもう(準備)	志津まちセン	32 名
R05/11/19	学んで料理して楽しもう	志津まちセン	36 名
R05/12/03	みんなで薪作りにチャレンジ！	里山	27 名
R06/03/17	マイツリーを植えてみよう・閉校式	里山	30 名

事業名	**里山整備事業**		
里山整備を進めていくために林道の整備が急がれる。里山にスムーズに安全に資材の搬出入ができるよう林道の整備を最優先に進め、森の整備を推進する。			
実施日	実施内容	場所	参加者
年間	里山整備作業	里山	PJ メンバー

事業名	**担い手育成・スキルアップ事業**		
里山で一緒に活動できる仲間の育成およびチェーンソーの基本知識や里山活動での心構え、注意点等について専門的知識を学びスキルアップを行った。			
実施日	実施内容	場所	参加者
R05/10/07 R05/10/08	チェーンソー技術講習会(2 回)	里山	8 名 8 名

事業名	**地域資源の活用事業**		
地域住民の方に里山活動を知っていただくために里山自然学校と連携して体験講座を開催した。その為には、作成した薪をしっかり乾燥して保管する薪棚の製作も行った。			
実施日	実施内容	場所	参加者
年間	薪づくり・薪棚製作	里山	PJ メンバー
R05/12/03	キャンプ薪の制作体験	里山	27 名

事業名	**里山活動のリアルな映像伝達**		
里山活動をゴープロを使ってもっとリアルに映像で発信して、情報プロジェクトと協力して YouTube や SNS、まち協 LINE で発信して広報していけるよう取り組んでいく。			
実施日	実施内容	場所	参加者
年間	里地里山の活動の記録を録画	里地里山	10 名

事業名	**志津食べられる村づくり**		
耕作者の高齢化や農業離れによる休耕/放棄田を活用して、農地を持たない住民の家庭菜園の場所とすることで地域のコミュニティの場とすることができた。また、食への興味関心を持ち、安全性を考え、食が多くの人の手で成り立っていることを考える食育機会にできました。			
実施日	実施内容	場所	参加者
R05/04/16	畝立て	里地	15 名
R05/04/30	開園式、マルチの設置、植え付け	里地	23 名
R05/05/13	植え付け	里地	19 名
R05/06/17	ジャガイモ収穫、草刈り(随時、各自で草刈り)	里地	18 名
R05/07/15	収穫(スイカ・バターナッツカボチャ)	里地	26 名
R05/08/05	収穫(スイカ・バターナッツカボチャ)、草刈り	里地	23 名
R05/10/21	収穫(さつま芋・里芋)	里地	19 名
R05/11/18	玉ねぎ・ニンニク植え付け、麦蒔き、畑片付け	里地	16 名
R05/11/19	収穫祭	里地	23 名

（4）安全安心プロジェクト

【活動方針】

安全・安心プロジェクトでは、交通安全を中心に事故と犯罪のないまちづくりを目指してきました。令和 5 年度は通学路の安全点検のワークショップを関係する団体や町内会と連携して、現状の通学路の課題を共有して通学中の安全の啓発をすることができました。また、志津道に待望の信号機が設置されて通学路の安全を向上することができました。

事業名	**交通安全に向けた情報交換会**		
志津学区内の関係各種団体が集まり、ワークショップ形式で地域内の通学路の危険箇所をあげ、その問題解決、情報意見交換を行うことができました。			
実施日	実施内容	場所	参加者
R05/05/29	プロジェクト会議(年間計画と進め方)	志津まちセン	10 名
R05/07/14	第 1 回通学路安全点検ワークショップ	志津まちセン	21 名
R05/09/21	プロジェクト会議(第 1 回 WS まとめ)	志津まちセン	11 名
R05/10/19	プロジェクト会議(第 2 回 WS に向けて)	志津まちセン	11 名
R05/12/15	第 2 回通学路安全点検ワークショップ	志津まちセン	22 名

事業名	**志津道の横断旗と信号設置に向けて**		
志津道の横断歩道に横断旗の設置と維持管理に努め「横断歩道歩行者優先運動」を推進してきました。令和 5 年 12 月には志津道の志津まちセン進入口に信号機が設置されて通学路の志津道の横断の安全が向上しました。引き続き、交通事故のない安全安心なまちづくりを目指していきます。			
実施日	実施内容	場所	参加者
R05/06,12	横断旗増設の検討と維持管理	現場対応	PJ メンバー
R05/06,12	防犯カメラの管理	志津まちセン	PJ メンバー
R05/06/01	志津道の信号機設置説明	志津まちセン	PJ メンバー
R05/06/20	志津道の信号機設置現場立会	現場対応	PJ メンバー

R05/10/04	志津道の信号機設置現場立会	現場対応	PJ メンバー
R05/12/19～ 一週間程度	志津道の信号機運用開始 開始以降、学校関係者やスクールガード、プロジェクトメンバーで信号機運用開始による横断指導を行いました。	現場対応	PJ メンバー 交通安全協会志津支部

（５）防災プロジェクト

【活動方針】

「安全で安心して暮らしたい。」私たちみんなの願いです。地震・豪雨・台風・河川の氾濫・噴火・土砂災害など近年、自然の猛威による未曾有の災害が全国各地で頻発しています。そのため、昨年度に作成した地区防災計画の地震災害編に風水害編を合わせた防災計画を確立して、学区の住民に「私たち自身で命を守る行動がとれるよう」防災意識の向上に努めました。

【活動内容】

事業名	**地区防災計画の拡充事業**		
昨年度の積み残しの次の課題に取組み地区防災計画の充実を図りましたが②については今後の訓練で継続検討します。①風水害対応編の作成、②志津小学校避難区画の検討			
実施日	実施内容	場所	参加者
R05/04/13	プロジェクト会議(1)	志津まちセン	8 名
R05/05/10	プロジェクト会議(2)	志津まちセン	8 名
R05/06/07	プロジェクト会議(3)	志津まちセン	8 名
R05/07/22	風水害検討会(1)	志津まちセン	29 名
R05/09/13	プロジェクト会議(4)	志津まちセン	8 名
R05/11/08	プロジェクト会議(5)	志津まちセン	8 名
R05/12/02	風水害検討会(2)	志津まちセン	32 名
R06/01/10	プロジェクト会議(6)	志津まちセン	8 名
R06/03/02	風水害検討会(3)	志津まちセン	約 40 名

事業名	**防災意識向上事業**		
真夏に志津の洪水跡を訪ねて防災研修を実施して洪水災害の意識・知識の向上を図りました。また、実際に志津小体育館を避難所として開設するための訓練を実施して検討メンバーの意識・知識の向上を図ることができました。引き続き、活動要員の確保を目指します。			
実施日	実施内容	場所	参加者
R05/08/26	志津の洪水を知ろう！防災研修	志津内	38 名
R05/11/26	広域避難所開設訓練	志津小体育館	31 名
	※プロジェクト会議は地区防災計画の拡充事業と共通		

（６）情報プロジェクト

【活動方針】

地域の様々な情報をより多くの人に届けるため、これまでのまちづくり通信や回覧に加えて Web や SNS を活用し、よりリアルタイム化することで様々なイベント等への住民参加を促すとともに、双方向性を活かした新しいまちづくりのプラットフォームの運用を行いました。また、スマートフォン利用における高齢者等の情報格差(デジタルデバイド)対策を推進し、誰もがいつでも情報を得られるよう努めました。

【活動内容】

事業名	**まちづくり通信の発行**		
志津まちづくり協議会ならびに各プロジェクトの取り組みやイベント案内を広く地域の皆さんにお知らせするとともに、読みやすく興味を持ってもらえる紙面づくりを心掛け、住民参加のまちづくりの促進に努めました。また、記事編集にあたってはオンラインを活用し各団体より効率的な情報収集を行い、事務効率の削減を図りました。			
実施日	実施内容	場所	配付
R05/07/01 R05/10/01 R06/01/15 R06/04/01	季刊紙として年 4 回発刊(全戸配付) ※各発刊前に情報プロジェクトで編集会議を行う。	志津まちセン	学区全域配付

事業名	**情報系 Web サイトの運営**		
まちづくり通信の補完媒体として、よりリアルタイムに地域の皆さんに詳細情報をお届けすることを目的とし、写真や動画を多用したコンテンツ作りや双方向性を活かしたイベント参加予約システムなどの運用を行いました。			
実施日	実施内容	場所	参加者
随時	動画のコンテンツ充実ならびに共有マップの活用	オンライン	PJ メンバー
随時	まちづくり通信と連動した情報掲載	オンライン	PJ メンバー
R05/11/05	志津ふれあい広場来場者分析システム運用	ロクハ公園	来場者

事業名	**LINE によるプッシュ型の情報発信**		
プッシュ型の情報発信媒体として Web サイトと連携し、登録者に対して迅速に配信しました。また、様々な機会において登録推進活動を行いました。			
実施日	実施内容	場所	参加者
随時	公式 LINE アカウントへの情報発信	オンライン	PJ メンバー
随時	会員登録促進活動 ・センター内ポスター掲示、イベント時の個別案内 ・志津ふれあい広場での告知	各場所	PJ メンバー
年度末まで	友だち登録件数（約 350 ユーザー)	オンライン	利用者

事業名	**IT 活用研修**		
ぷらっと茶屋やセンター事業と連携し、地域住民を対象にデジタルデバイド解消のための相談会を実施しました。			
実施日	実施内容	場所	参加者
月 2 回実施	ぷらっと茶屋にてスマホ相談コーナー開設	志津まちセン	3 名/日
R05/06/26	LINE 活用講座	志津まちセン	5 名
R06/02/03	センター交流会で相談会実施	志津まちセン	10 名/回

事業名	**インターネット環境維持管理**		
センター利用者が快適にネット環境を利用できるよう WiFi の維持管理を行ないました。			
実施日	実施内容	場所	参加者
随時	安全なインターネット接続環境の運用と維持	志津まちセン	利用者

５．事務局業務

事務局は、志津まちづくり協議会の円滑な運営の事務並びに各行政機関や各種団体との連絡調整を行いました。

◆全般

実施日	業務内容
年間	・まち協全般の運営に関する業務 ・まち協経理業務、職員の給与計算等の業務、実績報告業務 ・市まちづくり協働課一括交付金の申請、実績報告業務 ・各部事業の補助業務 ・まちづくりセンター指定管理業務(施設維持管理、講座等の開催、センター業務月次、年次報告の提出) ・「志津まちづくり協議会」、「志津まちづくりセンター」ホームページの作成・更新業務

６．要望業務

令和 5 年度は、本部役員、町内会長会で協議する中で、前年度からの要望事項の回答に対する実行の状況について協議した。また、地域再生計画の重要な拠点である志津運動公園移設先の森林を里山保全拠点としていくための進め方について草津市長に要望を行った。

実施日	要望内容
R06/02/15 草津市長	1．志津運動公園の移設先の残森林の里山保全の拠点整備について ・運動公園の駐車場の位置の変更による里山面積の拡充 ・里山保全拠点の設備確保(電気,水道等)

７．センター指定管理業務

«講座»

事業名	実施日	内容	参加者数
志津ときめきクラブ	５月以降の 毎月第３金曜日	13:00～14:30　一般教養講座 14:30～15:30　サークル活動	54 名
お菓子づくり講座	R05/05/30 R05/06/30 R05/08/29	お菓子づくり講座 講師：仲村　恭子さん	20 名 20 名 18 名
おかしづくり教室	R05/07/29	夏休みの子ども向けお菓子づくり 講師：仲村　恭子さん	20 名
書道講座	R05/06/22 R05/06/29	大人のための書道講座 講師：横垣　敬子さん	6 名 6 名
大人の陶芸講座	R05/07/07 R05/07/14	大人の陶芸講座 講師：山元　一真さん	6 名 6 名
とうげい教室	R05/07/27	夏休みの子ども向け　とうげい教室 講師：山元　一真さん	10 名
ミツロウラップづくり	R05/08/05 R05/08/05	夏休みの子ども向け　ミツロウラップづくり 講師：角美紀さん	16 名 4 名
子ども居場所	R05/07/29 R05/07/31 R05/08/01 R05/08/02 R05/08/03 R05/08/19	自習室解放	7 名 14 名 13 名 19 名 20 名 4 名
書道教室	R05/08/03	夏休みの子ども向け しょどう教室 講師：横垣　敬子さん	8 名
人権講座	R05/08/04	講演「いのちは誰のものですか？」 講師：ジェシー釋尼萌海さん	63 名
	R06/02/10	講演「ジェンダー平等をめざして」 講師：島田　真由美さん	54 名
寄せ植え講座	R05/12/22	寄せ植え 講師：草津園芸	20 名
子ども書道講座	R06/01/04	冬休みの子ども向け　書初め大会 講師：横垣　敬子さん	6 名
味噌づくり	R06/01/30	味噌づくり 講師：糀屋吉右衛門	15 名
センター交流会	R06/02/03	センター利用団体の発表会と会員募集	193 名

«その他»

事業名	開催日	内容	参加者
消防訓練	R05/08/29 R06/03/07	机上訓練(消防訓練 DVD 視聴) 実技訓練(通報/避難/消火訓練)	事務局職員 利用団体
センター一斉掃除	R05/06/24 R05/12/23	センターの一斉清掃を行いました。 本部、自主教室、各種団体	78 名 64 名

◇スカイウェル（電位治療イス）、空調機器・エアコン、自動ドア等のメンテナンス業務

第２号議案　会則(施行細則)の改定（案）

令和 5 年度で所属団体の「志津食べられる村づくりプロジェクト」が退会されましたので、施行細則の第 2 条を次の通りとします。

「志津まちづくり協議会」 施行細則

（組織・団体・事業者）

第2条　会則第 6 条に定める組織・団体・事業者は、下表の通りとする。

<table>
<tr><th colspan="4">組織・団体・事業者</th></tr>
<tr><td rowspan="6">組織</td><td rowspan="6">町内会長会</td><td>馬場町町内会</td><td>青地第一町内会</td></tr>
<tr><td>山寺町町内会</td><td>青地第二町内会</td></tr>
<tr><td>山寺新田町内会</td><td>エメラルドマンション草津青地自治会</td></tr>
<tr><td>笠井町町内会</td><td>追分町内会</td></tr>
<tr><td>山寺大空町内会</td><td>上尾町内会</td></tr>
<tr><td>岡本町町内会</td><td>ロクハタウン自治会</td></tr>
<tr><td rowspan="11">団体</td><td colspan="2">志津社会福祉協議会</td><td>草津市消防団第二分団</td></tr>
<tr><td colspan="2">志津地区民生委員児童委員協議会</td><td>志津スポーツクラブ</td></tr>
<tr><td colspan="2">志津地区体育振興会</td><td>楠木会志津ゴルフ同好会</td></tr>
<tr><td colspan="2">青少年育成志津地区民会議</td><td>志津マレットゴルフ協会</td></tr>
<tr><td colspan="2">身体障害者更生会志津分会</td><td>志津グラウンド・ゴルフ協会</td></tr>
<tr><td colspan="2">志津学区健康推進員連絡協議会</td><td>志津の歴史と文化をまなぶ会</td></tr>
<tr><td colspan="2">志津地区更生保護女性会</td><td>i forest club</td></tr>
<tr><td colspan="2">志津学区少年補導委員会</td><td>自主教室代表者会</td></tr>
<tr><td colspan="2">草津栗東交通安全協会志津支部</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">志津地区交通安全会</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">事業者</td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td></td></tr>
</table>

付　則

途中省略

この細則は、令和　5 年　4 月　1 日から施行する。

この細則は、令和　6 年　4 月　1 日から施行する。

第３号議案　令和６年度役員承認

令和６年度の役員体制を次の通り承認を求めます。再任は★印

役職名	氏名
会長	奥村　次一★
副会長	山元　義宣★
副会長	鈴木　登
会計	我孫子　清章
プロジェクトリーダー(楽座担当)	奥村　美佳★
プロジェクトリーダー(福祉担当)	宇野　敬造★
プロジェクトリーダー(里地里山担当)	北川　博之
プロジェクトリーダー(安全安心担当)	田渕　進
プロジェクトリーダー(防災担当)	林　文男★
プロジェクトリーダー(情報担当)	服部　利比郎★
監事	奥村　金二★
監事	奥村　昭政★
顧問	山元　忠三★
参与	奥村　芳正★
参与	西垣　和美★
参与	服部　利比郎★

令和６年度の理事を次の通り承認を求めます。
町内会長会よりの理事は、令和６年度の町内会・自治会会長確定後に提案します。

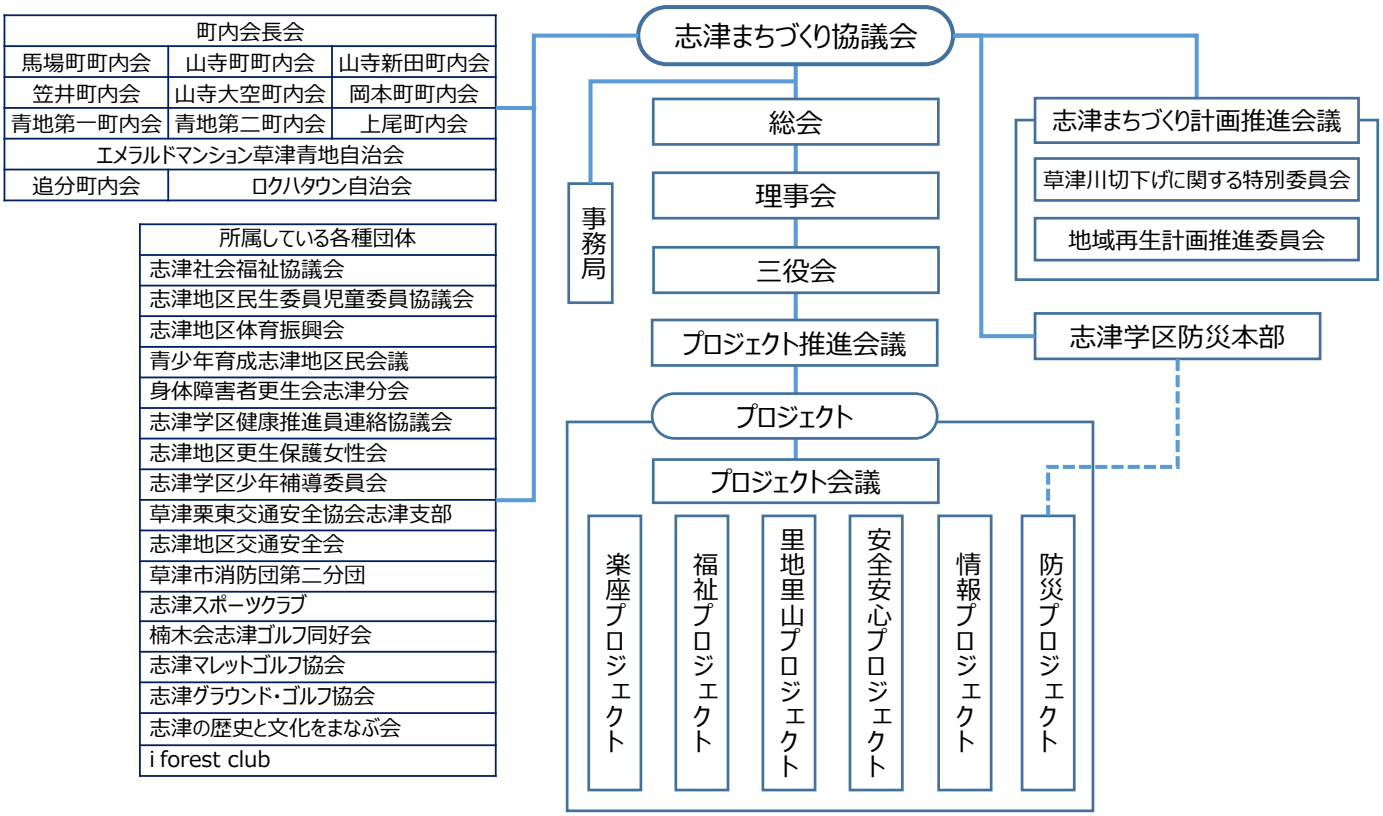
組織・団体名	氏　名
志津まちづくり協議会　会長	奥村　次一
志津まちづくり協議会　副会長	山元　義宣
志津まちづくり協議会　副会長	鈴木　登
志津まちづくり協議会　会計	我孫子　清章
志津まちづくり協議会　プロジェクトリーダ(楽座)	奥村　美佳
志津まちづくり協議会　プロジェクトリーダ(福祉)	宇野　敬造
志津まちづくり協議会　プロジェクトリーダ(里地里山)	北川　博之
志津まちづくり協議会　プロジェクトリーダ(防災)	林　文男
志津まちづくり協議会　プロジェクトリーダ(安全安心)	田渕　進
町内会長会	
町内会長会	
町内会長会	
町内会長会	
町内会長会	
志津地区民生委員児童委員協議会	寺尾　孝男
志津地区体育振興会	奥村　弘
身体障害者更生会志津分会	山本　綾子
志津学区健康推進員連絡協議会	我孫子　智子
志津地区更生保護女性会	臼杵　照代
志津学区少年補導委員会	奥村　昌美
草津栗東交通安全協会志津支部	宇野　實次
志津地区交通安全会	青木　光
志津社会福祉協議会	寺尾　信一
青少年育成志津地区民会議	田渕　翔司
草津市消防団第二分団	山本　久幸

第４号議案　令和６年度事業計画（案）

１．　事業方針

令和３年度に策定した志津まちづくり計画の基本理念「ふれあい・支え合える・楽しいまち」に基づき、令和６年度もプロジェクト体制の事業運営を継続していき、志津まちづくり計画５ケ年の最終の７年度に繋げていきます。

さらにプロジェクト体制３年目に向けてより充実を図っていきます。また、草津川切り下げや山手幹線の進捗の確認と地域再生計画の見直し、第４次志津まちづくり計画の策定も本格的に進めていきます。私たちの活動方針は、志津学区に住む住民自らが、住み良いまちづくりを目指して、人とひとの結びつきを中心に活動を展開し、「住んでいて楽しいまち」の具現化に努めていくことです。また、引き続き、国際目標である SDGs(持続可能な開発目標)の視点も取り入れて活動を行っていきますので宜しくお願いします。



令和６年度からの組織体制図

２．　町内会長会

【活動方針】

各町内会・自治会が安全安心で豊かな住みよいまちづくりを推進していくために志津まちづくり協議会と連携して、行政機関に要望する事項の具申書を集約することや志津まちづくり協議会の活動を各町内会・自治会に促進することを目的とします。

【活動内容】

実施予定日	実施内容	場所	参加予定
毎月１回	定例会で次の事項を協議、確認します。 ・志津まちづくり協議会の活動促進 ・行政機関に要望する事項の具申 ・高齢者健康長寿まちづくりの助成交付	志津まちセン	15 名/回

	・志津人権教育推進協議会の取り組み ・町内会・自治会の人権学習懇談会の実施 ・防犯灯/防犯カメラ等の補助金交付窓口 ・自主防災会活動助成交付 ・市長とまちづくりトークの運営 ・その他、必要な事項について		

３． 楽座プロジェクト

【活動方針】

世代を超えて人々のつながりを大切にしながら、「志津で楽しく暮らし続けたい」という住民の思いをそれぞれの世代や立場で見出すプログラムを展開し、誰もがいきいきと暮らせるまちを目指します。「ロクハ公園」「志津まちづくりセンター」の活用、「交流」を柱に、新しい地域文化の創造を目指します。自由な発想と新しい人材の発掘、活動に携わる人自身もわくわくしながら、まちづくりに参画できるような地域住民の交流のきっかけ作りを行います。

【活動内容】

事業名	**楽座マルシェ**		
マルシェを一緒に企画実行していける仲間づくりから始める。志津で自分の特技ややりたいことを披露する場をマルシェでの販売という形で提供し、地域住民との交流を図る。センターを利用する機会がなかった人にも来てもらえるしかけの一つにマルシェを位置づけ、地域の仲間づくりを通して地域活動への関心をもち、地域コミュニティを確立できるよう事業展開していきます。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R06/08/02	しづ子どもマルシェ(子ども居場所づくり合同)	志津まちセン	約 100 名
R06/09/07	しづ楽座マルシェ＆健康フェア(福祉 PJ 合同)	志津まちセン	約 300 名

※志津まちセン：志津まちづくりセンターを示す。

事業名	**楽座チャレンジ**		
志津で住民同士が好きな事ややってみたいことを共有し、交流するワークショップ(WS)を開催する。WS で提案されたアイデアをプロジェクトがサポートし、企画の実施やまちづくり協議会への提案を行い、地域に関わる人を増やす。各種団体や、これから進めていくプロジェクトにおいて事業計画から実施までの企画の立て方から、実施までのノウハウについて教授できるようにしたい。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R06/06	志津を楽しくする 100 のプロジェクト のいずれかを実施	志津まちセン	約 20 名
R06/12		志津まちセン	約 20 名

事業名	**志津みっけ！**		
前年度に実施した楽座チャレンジで提案された志津でやりたいことを集約したウォーキングイベントを開催する。世代や居住年数に関わらず楽しめるよう開催前からルール作り等の準備をワークショップで行い、開催後は次の楽座チャレンジワークショップへの参加につなげる。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R06/04/20	志津みっけ！青地町探索ウォーキング	志津まちセン 青地町近郊	約 50 名

事業名	**第 35 回志津ふれあい広場**		
志津まちづくり協議会の基本理念（ふれあい　支え合い　楽しいまち）を目指しロクハ公園を交流の広場とすることで、それぞれが持つ魅力(Seed)を育て、さらなる活性化を図ることを目的に全プロジェクト合同事業として開催します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R06/11/10	ロクハ公園で次のエリアに分けて実施します。 野外ステージ、地域出店、マルシェ、スポーツ体験、遊びエリア等	ロクハ公園	学区全域

R06/08/24 R06/09/28 R06/10/26	実行委員会を開催	志津まちセン	約 30 名

4． 福祉プロジェクト

【活動方針】

高齢者、障がい者、子育て世帯、単身世帯をはじめとして、志津の住民の方々が暮らしていく中で、生活の課題を抱えていたり、困ったことが起きた時に、行政だけでは対応出来ない福祉の課題をお互い様の気持ちで助け合い、支え合うことで、住み慣れた志津のまちで住み続けていけるよう仕組みづくりを進めていきます。

【活動内容】

事業名	**高齢者健康長寿まちづくり**		
高齢化社会にあって、認知症や孤立化、老々介護等の課題に対して各町内会・自治会へ補助金を支給し、町内会・自治会による高齢者の健康長寿のまちづくり事業に貢献します。 また、日頃より、地域の高齢者福祉に活動している関係者との意見交換をし、高齢者福祉の活動の参考になるよう交流研修会を開催します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R06/06/22	高齢者福祉活動研修会 ・町内会長、福祉推進委員、 民生委員児童委員、地域サロンなど	志津まちセン	町内会長他、関係団体
R06/09	各町内会・自治会で実施して頂く	各会場	町内会毎

事業名	**ぷらっとカフェ 居場所づくり**		
昨年度に引き続き、志津まちセンの交流スペースを活用して、実行委員会形式でカフェを運営します。誰もがふらっと立ち寄れて、交流が出来たり、家庭や仕事場以外の居場所づくりを目指し、孤立化防止や地域との繋がりを作っていきます。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
毎火木土	交流サロンでカフェを運営(10:00～15:30) 年に数回は企画イベントを開催します。	志津まちセン	10 名/回

事業名	**志津くすのきレストラン**		
昨年度に引き続き、ボランティアスタッフによる実行委員会形式で子ども食堂を運営します。地域での子どもたちの居場所となったり、地域で見守り、育んでいく場にしていきます。参加条件を限定せず、高齢者等も含め、誰もが参加でき、食を通しての地域の交流の機会をつくります。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
随時	実行委員会	志津まちセン	約 20 名
毎月 3 土	志津くすのきレストラン(子ども食堂)を実施	志津まちセン	50 名/回
R06/04/20	志津みっけ事業の希望者とランチ交流	志津まちセン	約 90 名

事業名	**健康ひろば(まちの保健室)**
・健康チェック：定期的に血圧、血管年齢、握力を測定し記録していくことで身体の状況を知り、病気予防や介護予防につなげ、健康寿命の延伸を図る。また、健康の専門家である保健	

師による健康相談を行う。 ・健康けん玉体験：大人向けの健康けん玉講座を実施し、楽しんで健康になる講座とする			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
毎月 3 木	ぷらっと茶屋開催に併せて、 ・健康チェックや健康けん玉体験講座を開催	志津まちセン	約 20 名

事業名	**健康フェア(楽座 PJ と合同)**		
「介護」と「健康」をテーマにして、高齢者が来やすくし、子育て世代や多世代の方にも参加してもらえるようにする。介護が必要になってから介護を知るのでなく、いざという時に困らないように介護の知識と介護事業者を知ることで、家族の方も気軽に相談できる機会とする。また、健康相談も専門家や病院との連携と健康推進員の連携で充実していきたい。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R06/09/07	健康フェア（介護と健康の体験と啓発）	志津まちセン	約 300 名

事業名	**認知症があっても安心なまち**		
認知症があっても安心して住み続けられるまちを目指すために誰もが認知症への正しい理解を持つことが必要です。そのための研修や予防講座、地域安心声かけ訓練を町内会と連携して、地域全体での取り組みを実施します。健康寿命の延伸を目指してフレイル予防対策を健康推進員と協賛して実施します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R06/07	認知症カフェ設立準備(家族会の方の講演等)	志津まちセン	約 10 名
R06/10/05	認知症サポータ養成講座	志津まちセン	約 40 名
R06/10	認知症サポータ養成講座	上尾町高穂会館	約 20 名
R06/10/27	地域安心声掛け訓練	上尾町高穂会館	約 20 名
R06/10	フレイル予防講座(健康推進委員協賛)	志津まちセン	約 50 名

事業名	**まめタク利用促進**		
交通不便地がある地域の移動手段として暮らしの利便性向上や高齢者の閉じこもり予防としていきます。昨年度に草津駅路線を追加しましたので更なる利便性の向上に向けて意見収集していきます。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
年間	駅ルートや巡回ルートへの利用促進と、他の不便地の実態調査やヒヤリング	学区内	対象地域

事業名	**緊急医療情報キット「安心のバトン」**		
学区内の高齢者・障害をお持ちの方を対象に安心のバトンをお届けしていきます。 緊急(110,119)通報の時、救急隊の方が冷蔵庫(近辺含む)にあるバトンを見て、持病・緊急連絡先・かかりつけ医などを参考にして救助時の情報にする全国的な取り組み。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
年間	高齢者・障害をお持ちの方を対象に その都度、安心のバトンを配付	学区内	対象の方

事業名	**その他地域福祉に関する事業**		
志津社会福祉協議会は、地域の福祉活動計画「ふれあい、支え合い、住み続けたいまち」を促進するため、福祉プロジェクトの事業として活動を進めていきます。具体的には、 (1)高齢者障害者との交流ふれあいサロン　(2)高齢者の福祉対策支援 (3)地域福祉交流会　(4)お互い様のまちづくり を実施していきます。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R06/06	高齢者障害者との交流ふれあいサロン(1) 郊外研修(施設や由緒ある歴史館等見学)	県内又は 周辺市	45 名
R06/11/22	高齢者障害者との交流ふれあいサロン(2) 余興を交えて楽しい雰囲気で親睦を図る	志津まちセン	78 名
R06/07 R06/10	高齢者障害者との交流ふれあいサロン(3) 4,5 歳の園児と七夕交流と秋の集いを行う	さくら坂子ども園 青地保育園	120 名
年間	高齢者の福祉対策支援 70 歳以上一人住まいの方に誕生祝品贈呈	学区内	250 名
R07/02	地域福祉交流会、福祉推進委員で企画して福祉の地域課題や意見交換を行う。	志津まちセン	40 名
年間	お互い様のまちづくり、居場所づくりの推進のため交流サロンを活用して福祉プロジェクト事業と連携していく。また、先進地視察を行い新たな情報を取り入れていく。	志津まちセン 郊外	25 名

5．　里地里山プロジェクト

【活動方針】

持続可能な地域計画を見据えて活動していく。また、プロデュース機能の充実を図り、市・まち協・現場を総合的に捉えて連携できる体制づくりを目指して、参加者個々のパーソナリティを活かした活動展開ができるよう、参加者が愉しく面白く安全に活動していくことを目指します。また、地域特産品の開発と販売や情報発信と販売計画及び収支管理ができる組織づくりを目指します。

※里地里山の活動は、馬場町 112 他の山林・田畑を借地して馬場ベース拠点とします。

【活動内容】

事業名	**志津里山自然学校**		
自然体験活動を通じて、自然と人とのふれあいや環境について学習し、率先して環境に良い行動がとれる地域住民が増えていくことをめざします。また、経験したことを活かして地域リーダーとなり地域の自然を守り次世代に継承できる人材の育成をめざします。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R06/04/06	ステップアップ講座(自然学校 1,2 期生対象)	志津まちセン	約 30 名
R06/04/27	開校式・森であそぼう・森でまなぼう	馬場ベース	約 50 名
R06/05～	畑のエリア栽培活動（草引きなど順次）	馬場ベース	約 50 名
R06/06/08	ホタルと友だちになろう	馬場町付近	約 50 名
R06/10/20	みんなで伐採にチャレンジ！	馬場ベース	約 50 名
R06/12/01	みんなで薪作りにチャレンジ！	馬場ベース	約 50 名
R07/03/01	マイツリーを植えてみよう＆閉校式	馬場ベース	約 50 名

事業名	**里山整備事業**		
里山保全のために必要となる技術や知識を習得して、里山の特産品としての薪や椎茸の販売を通して地域との交流や地産地消の環境にやさしい活動を目指します。特産品の販売を定着できるように収支管理ができる体制をつくります。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
年間	林道整備・間伐・薪棚・椎茸木づくり 特産品(キャンプ薪・椎茸)の生産と販売	馬場ベース	PJ メンバー
R06/05	チェンソー・ロープワーク技術講習会(1)	里山&放置森	約 10 名
R06/10	チェンソー・ロープワーク技術講習会(2)	里山&放置森	約 10 名

事業名	**志津畑で野良仕事楽校**		
馬場ベースに新たに里地プログラムが展開できるよう畑で野菜栽培を行いながら愉しく面白く安全に活動できるようメンバーと体制づくりを目指します。その中で野菜の特産品の販売ができるよう地産地消の体制を目指します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
年間	野菜(さつまいも等)の栽培と収穫	馬場ベース	約 10 名

事業名	**合同収穫祭**		
里地里山の活動の集大成として収穫物を活かして活動の成果発表を行いながら里地里山 PJ に関わるメンバー同士の交流を深めることを目的とします。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R06/11 頃	焚き火＆収穫物料理で楽しもう ＆親子ウッドクラフト活動	馬場ベース	約 50 名

6． 安全・安心プロジェクト

【活動方針】

安全・安心プロジェクトでは、交通安全を中心に事故と犯罪のないまちづくりを目指します。そのためには地域の実情を踏まえ、関係する団体と町内会と連携して、現状の課題を共有して地域全体の安全性を高める活動を続けていきます。

【活動内容】

事業名	**交通安全に向けた情報交換会**		
志津学区内の関係各種団体が集まり、地域内の通学路の危険箇所をあげ、その問題解決、情報意見交換を行いましたので、地域の関係者で通学路の安全に関する情報の共有や維持管理ができるようにしていきます。通学路の安全に関する情報は、新入学児童等に大切な情報となるため簡単に参照できるように努めます。引き続き、犯罪と事故のないまちを目指します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
随時開催	ワークショップを数回、開催予定	志津まちセン	10 名/回

事業名	**志津道の横断旗の維持管理**		
志津道の横断歩道に横断旗の設置と維持管理に努めて「横断歩道歩行者優先運動」を進め、交通事故のない安全安心なまちづくりを目指します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
随時開催	横断旗増設の検討と維持管理	現場対応	PJ メンバー
年 1 回	防犯カメラの管理	志津まちセン	PJ メンバー

7． 防災プロジェクト

【活動方針】

私たちは自然の猛威による災害などから逃れることはできません。逃れることができないからこそ、日常での備えが必要であると考えています。防災プロジェクトは「志津学区防災本部規約」に基づいて学区内の住民が日常でつながり「命を守る行動」を広めるための活動を行なっていきます。

【活動内容】

事業名	**防災研修の拡充**		
友(共)に防災に関する意識や知識を向上していくためには、各町内会の自主防災組織と連携して、相互啓発や研修を行いながら学区全体の防災意識を高めていきます。合わせて、学区防災訓練のための災害活動要員の確保を目指します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R06/05/16	プロジェクト会議(1)	志津まちセン	約 10 名
R06/07/04	プロジェクト会議(2)	志津まちセン	約 10 名
R06/07/27～28	防災研修(避難所宿泊体験)	志津小学校	約 40 名
R06/09/05	プロジェクト会議(3)まとめ	志津まちセン	約 10 名

事業名	**災害に備えた防災訓練の実施**		
逃れることができない万一の災害に備えての対応能力の向上を図るために防災 PJ メンバーが中心となって、各組織と連携して学区防災訓練を実施します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R06/11/14	プロジェクト会議(1)	志津まちセン	約 10 名
R06/12/07	学区防災本部立上げ訓練	志津まちセン	約 50 名
R07/01/16	プロジェクト会議(2)まとめ	志津まちセン	約 10 名

8． 情報プロジェクト

【活動方針】

地域の様々な情報をより多くの人に届けるため、定期発行のまちづくり通信や回覧に加えて Web や SNS を活用し、よりリアルタイム発信することで様々なイベント等への住民参加を促すとともに、「活動が見える」情報伝達に努めます。また住民の利便性を向上すべく、手続きや業務の効率化を図るために DX を推進します。さらには情報格差対策を推進し、誰もがいつでも情報を得ることで世代に関係なく、豊かな暮らしの一助につなげていきます。

【活動内容】

事業名	**まちづくり通信の発行**		
志津まちづくり協議会ならびに各プロジェクトの取り組みやイベント案内を広く地域の皆さんにお知らせするとともに、読みやすく興味を持ってもらえる紙面づくりを心掛け、住民参加のまちづくりを促進します。また、記事編集にあたってはオンラインを活用し各団体より効率的な情報収集を行い、事務効率の削減を図ります。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
R06/07/01 R06/10/01 R07/01/15 R07/04/01	季刊紙として年 4 回発刊(全戸配付) ※各発刊前に情報プロジェクトで編集会議を行う。	志津まちセン	学区全域配付

事業名	**情報系 Web サイトの運営**		
まちづくり通信の補完媒体として、よりリアルタイムに地域の皆さんに情報をお届けすることを目的とするとともに、各プロジェクトと連携して各種取り組みをデジタル活用により課題解決します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
随時	動画等のコンテンツ充実ならびに共有マップの活用など	オンライン	PJ メンバー
随時	まちづくり通信と連動した情報掲載	オンライン	PJ メンバー
随時	各種イベント開催におけるデジタル活用提案	オンライン	PJ メンバー

事業名	**LINE によるプッシュ型の情報発信**		
プッシュ型の情報発信媒体として Web サイトと連携し、登録者に対して迅速に配信します。また、様々な情報媒体へのアクセスを容易にするためのユーザーインターフェースを構築します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
通年	お知らせの配信	オンライン	PJ メンバー
年度末まで	友だち登録件数（1000 ユーザー） (各種イベント等で告知活動を実施)	オンライン	利用者

事業名	**IT 活用研修**		
地域住民を対象にデジタルデバイド解消のためのスマホなんでも相談会を実施します。また、需要に応じてセンター利用各団体に向けたテーマ別講習会も開催します。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
月 2 回予定	ぷらっと茶屋にてスマホ相談コーナー開設	志津まちセン	3 名/日
年 3 回予定	センターイベントと連携した相談コーナー開設	志津まちセン	10 名/回

事業名	**インターネット環境維持管理**		
センター利用者が快適にネット環境を利用することができるようWiFiの維持管理を行ないます。			
実施予定日	実施内容	場所	参加予定
随時	安全なインターネット接続環境の運用と維持	志津まちセン	利用者

９． 会議関係

会議名称	開催頻度	協議内容	出席対象者
総会	年 2 回 R06/05 R07/03	会則第 14 条に定める内容 ・昨年度決算、 ・当年度補正予算 ・当年度事業報告 ・翌年度事業計画/予算	代議員
理事会	半期に 1 回 必要により	会則第 15 条に定める内容 総会議案	理事
三役会	月 1 回	会則第 16 条に定める内容 今年度の事業運営全般について	三役
プロジェクト 推進会議	四半期に数回	会則第 17 条に定める内容 主に各プロジェクトの計画と進捗および予算と決算に関する事項	三役 各 PJ リーダー
プロジェクト会議	随時	会則第 18 条に定める内容 主にプロジェクトの計画と実施・報告および予算と決算に関する事項	PJ リーダー PJ メンバー
会計監査	R06/05 R06/11(半期) R07/05	昨年度の収支決算の会計監査 今年度の収支決算の会計監査	監事、会計

上記の会議の開催場所は、志津まちづくりセンター　　PJ：プロジェクト

１０．　事務局関係業務

予定日	業務内容
年間	・まちづくり協議会全般の運営に関する業務 ・まちづくり協議会経理業務、職員の給与計算等の業務、労務関係 ・市まちづくり協働課へ一括交付金の申請、実績報告業務 ・市まちづくり協働課へ地域課題解決応援交付金の申請・実績報告業務 ・各プロジェクト事業の補助業務 ・まちづくりセンター指定管理業務（施設維持管理、講座等の開催等） ・センター業務月次・年次事業報告書等の提出
年間　随時	・「志津まちづくりセンター」のホームページの更新 （掲載内容）まちづくり協議会の推進および、各町内会・自治会、組織・団体等の活動状況報告、センター開催講座等

１１．　センター指定管理業務

◆講座

事業名	開催日	内容	募集定員
ときめきクラブ 60 歳以上の高齢者講座	毎月 3 金 (3 月は第 1 金) 8 回	13:00～14:20 一般教養講座 14:30～16:00 サークル活動 ※サークル講師は 5 名	50 名
子育て支援講座	R06/06/14 R06/06/28 R06/07/12 R06/07/26 R06/08/16	親子でリズム運動・料理・本読みを学ぶ	親子 10 組
大人の スキルアップ講座	R06/06/29 R06/08/31	蕎麦打ち講座 美味しい蕎麦打ち体験講座	10 名
	R06/09 頃	陶芸講座 地元の土を使って手作り品を制作	10 名
	R06/11 頃	習字講座 心落ち着かせ書を楽しむ講座	10 名
	R06/12/13 （２部制）	寄せ植え講座 季節の花にふれ、花について学び寄せ植え体験講座	各回 20 名
人権講座	R06/08/03 R07/02/01	第 1 回人権講座 第 2 回人権講座	各回 80 名
健康講座(味噌づくり)	R07/01/30	楽しく味噌づくりを行う講座	15 名
子ども居場所づくり	R06/07/30 ～R06/08/02	自習室の開放	20 名程

◆その他

事業名	開催日	内容	参加予定
避難訓練・消防訓練	R06/06 R07/02	机上訓練(マニュアルの確認) 実技訓練	事務局職員 利用団体

◇スカイウェル（電位治療イス）、空調機器・エアコン、自動ドア等のメンテナンス業務

第５号議案　令和6年度収支予算（案）

一般会計収支予算（案）

《収入の部》　　**単位：円**

事　業　項　目		予算額	前年度予算	付　記
会費		1,520,000	1,490,000	3,040世帯×@500-
雑収入		150,000	150,000	講座受講料・ごみ券手数料・備品貸出料事業参加費・利息他
事業費	市一括交付金	4,756,000	4,524,000	草津市からのR6年度一括交付金
	課題解決交付金		1,000,000	R6年度課題解決交付金申請予定
事務費		2,563,000	2,565,000	R6年度まち協職員雇用交付金
事務局運営費		300,000	300,000	R6年度まち協運営交付金
繰越金		0	657,733	前年度の繰越金は決算後に計上
収入合計		9,289,000	10,686,733	

《支出の部》　　**単位：円**

担当		事　業　項　目	項目計	予算額	前年度予算	付　記
町内会長会		町内学習懇談会	345,000	65,000	65,000	町内学習懇談会助成金
		防犯灯設置助成		40,000	120,000	防犯灯助成金を実績ベースに予算
		自主防災会活動助成		180,000		各自主防災会活動の助成金を新設
		研修費(市長まちづくりトーク含)		60,000	60,000	研修会,市長とまちづくりトーク運営費等
楽座プロジェクト		楽座マルシェ	1,290,000	80,000	70,000	マルシェ運営費等
		楽座チャレンジ		30,000	80,000	志津を楽しくする事業予算
		志津みっけ		80,000		志津みっけ事業予算を新設
		志津ふれあい広場		1,100,000	1,250,000	実行委員会形式で運営
福祉プロジェクト	**健康長寿**	高齢者健康長寿まちづくり	1,406,000	625,000	600,000	町内会長会が担当
		健康ひろば		20,000	20,000	健康ひろば運営費等
		健康フェア		50,000		介護と健康の体験・啓発費を新設
	居場所づくり	ぷらっと茶屋(居場所づくり)		0	0	実行委員会形式で運営
		志津くすのきレストラン		100,000	100,000	実行委員会形式で運営
	地域福祉	緊急医療情報キット安心のバトン		10,000	10,000	志津地区民児協で運営
		認知症があっても安心なまち		67,000	77,000	志津社会福祉協議会と合同事業
		まめタク利用促進		5,000	12,000	志津社会福祉協議会と合同事業
		その他地域福祉に関する事業		529,000	542,000	志津社会福祉協議会へ委託
里地里山プロジェクト		志津里山自然学校	320,000	50,000	50,000	里山自然学校の運営費等
		里山整備事業		170,000	700,000	チェンソー講習会,林道整備等の予算
		畑で野良仕事楽校		40,000	300,000	志津食べられる村から変更した里地事業
		合同収穫祭		60,000		収穫祭を独立して運営するため新設
		前年度のその他事業		0	200,000	担い手育成スキルアップ,地域資源の活用,里山活動のリアルな映像伝達事業
安全安心プロジェクト		交通安全に向けた情報交換会	45,000	15,000	20,000	情報交換や活動の運営費等
		志津道の横断旗の維持管理		30,000	30,000	横断旗や活動の運営費等
防災プロジェクト		防災研修の拡充	190,000	90,000	75,500	学区防災計画の活動費等
		災害に備えた防災訓練の実施		100,000	130,000	同上
情報プロジェクト		まちづくり通信の発行	750,000	600,000	580,000	まちづくり通信広報費等
		情報系Webサイトの運営		50,000	100,000	Webサイトの運営費等
		LINEによるプッシュ型の情報発信		60,000	60,000	情報発信の構築費等
		IT活用研修		20,000	40,000	IT活用研修費等
		インターネット環境維持管理		20,000	20,000	民児54,体振50,青少280,健推55,更女10,交安46,マレット30,Gゴルフ15,志歴史50,自主20[千円]
団体交付金		対象10団体	610,000	610,000	532,500	
交付金による運営費		まち協職員雇用経費	2,563,000	2,563,000	2,565,000	職員雇用に係る経費
		まち協事務局運営費	300,000	300,000	300,000	各会議等諸経費,事務消耗品,ボランティア保険,パソコンウィルス対策
本部運営費		先進地視察研修	1,470,000	100,000	100,000	先進地視察研修の運営費等
		運営管理費(役員手当)		550,000	550,000	役員手当
		まち協運営費		820,000	1,027,733	まち協運営に係る諸経費全般
支出合計			9,289,000	9,289,000	10,386,733	

志津まちづくりセンター指定管理業務収支予算（案）

《収入の部》

科目	予算額	内訳
指定管理料	18,642,000	
雑収入	300,000	講座受講料、コピー機・輪転機利用料
収入合計	18,942,000	

《支出の部》

科目	予算額	内訳
人件費	12,360,000	給料、社会保険料、健康診断
業務委託費	1,809,000	夜間管理、機械警備、各種保守点検
諸謝金	170,000	講師謝礼等
食糧費	30,000	お茶代
旅費交通費	15,000	旅費
燃料費	50,000	ガソリン代
通信運搬費	150,000	電話代、切手等
消耗品費	400,000	事務用品
修繕料	100,000	修繕料
水道光熱費	1,718,000	電気代、水道代、ガス代
賃借料	800,000	デジタル複合機、コインコピー、印刷機
保険料	120,000	施設賠償保険、労災保険、講座傷害保険
租税公課	1,200,000	消費税、法人税等
支払手数料	20,000	振込手数料、ピアノ調律代
支出合計	18,942,000	

●止むを得ない事由により予算科目の流用が必要な場合は、会長の承認を得て行うことができる。また、理事会に報告するものとする。

報告事項　志津学区防災本部規約

令和４年度に志津学区防災本部規約（地震災害）について制定しました。令和５年度は風水害の災害に関する志津学区防災計画を検討して、防災プロジェクト会議でこの本部規約を改定し、去る、３月９日の理事会で承認されましたので報告します。

改定箇所は、下線で示す次の条項、別表となります。

第２条	２行目 災害(地震や風水害
付則	この規約は令和６年４月１日から施行する。
別表	１,災害発生時の対応の（１）初動（出動） ②台風・豪雨襲来時の追加
別表の最終ページ	志津学区防災組織」の災害発生時対応の基本的な流れに 台風・豪雨襲来予報発生時の判定を追加

志津学区防災本部規約

（名称）

第１条　この組織の名称は、志津学区防災本部（以下、「本部」という）と称する。

（目的）

第２条　本部は、災害対策基本法及び地域防災計画の規定により、志津学区内の自主的な防災活動を行い、災害(地震や風水害、その他)による被害防止及び軽減を図ることを目的とする。

（事業）

第３条　本部は、第２条の目的を達成するために次の事業を行う。

（１）防災に関する知識の普及に関すること。

（２）災害発生時における学区内災害情報収集・共有、広域避難所開設・運営支援等応急対策に関すること。

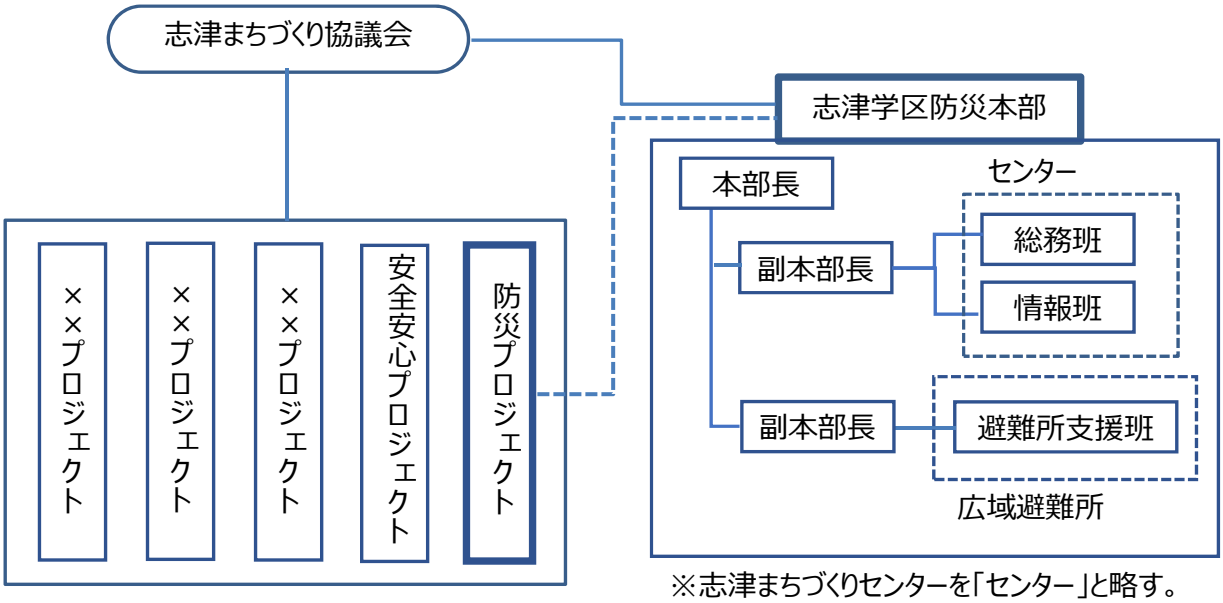
（３）防災訓練の実施に関すること。

（４）防災資機材の整備に関すること。

（５）その他、本部の目的を達成するために必要な事項。

（構成）

第４条　本部は、災害発生時と平常時に区分して活動するため次のような構成とする。



※志津まちづくりセンターを「センター」と略す。

学区防災組織の役割分担

区分	担当組織	主な役割
平常時の活動	防災プロジェクト	防災要員教育、防災訓練、防災資料更新等
災害発生時	志津学区防災本部	広域避難所の開設・運営支援、情報収集等

（役職）

第５条　本部の役職と担当は、次の通りとする。

役職		担当	人数
本部長		志津まちづくり協議会会長	１名
副本部長(センター)		志津まちづくり協議会副会長	１名
副本部長(避難所)		志津まちづくり協議会副会長	１名
総務班	班長	志津まちづくりセンター長	１名
	班員	志津まちづくりセンター職員	１名程/日
情報班	班長	防災プロジェクトリーダー	１名
	班員	災害活動要員、防災プロジェクトメンバー	２名程/日
避難所支援班	班長	防災プロジェクトサブリーダー	１名
	班員	災害活動要員、防災プロジェクトメンバー	10 名程/日

※災害活動要員は、各種団体からの選出と事前エントリー者で確保する。

（任期）

第６条　本部の役職の中で担当が志津まちづくり協議会の役職は、協議会の役員任期中とする。
また、災害活動要員は、志津まちづくり協議会の役員任期と同程度とする。

（本部の業務）

第７条　本部の業務は、次の通りとする。（以下、「センター」は、志津まちづくりセンターを示す。）

本部長	志津学区防災本部の統括責任
副本部長(センター)	本部長の補佐及びセンターの総務班、情報班の統括
副本部長(避難所)	本部長の補佐及び避難所支援班の統括
総務班	センター避難所対応、災害対応要員確保 その他、庶務事項等
情報班	住民の安否確認情報の集約、建屋等の被災状況情報の集約 要援護者の被災情報の集約 その他、市防災本部との連絡窓口等
避難所支援班	広域避難所開設準備支援、広域避難所受け入れ業務支援 広域避難所運営支援

（組織と活動）

第８条　本部は、災害発生時の対応を行い、平常時の訓練などについては、防災プロジェクトの活動として行うものとする。

具体的な活動については、別表「防災計画」に定める。

（プロジェクト会議）

第９条　本部の会議は、平常時の活動として、防災プロジェクトがプロジェクト会議として実施し、次の事項を審議する。

（１）本規約の改定に関すること。または、本規約に定めのない事項。

（２）防災計画に関すること。

（３）本部の運営に関すること。

（４）その他、本部長が必要と定めたこと。

プロジェクト会議で審議した事項の中で本規約の改定に関することは、理事会で承認を得ることとする。

（経費）

第１０条 本部の運営に必要な経費は、防災プロジェクトが予算を確保する。

（付則）

この規約は令和５年４月１日から施行する。

この規約は令和６年４月１日から施行する。

別表「防災計画」

１，　災害発生時の対応

（１）初動（出動）

①地震発生時

地震発生後、草津市内の地震震度区分に応じて志津学区防災組織の構成要員は次の対応を行い、災害対応活動に従事する。ただし、地震が収まり、無傷で、自宅等の消火、応急復旧作業の必要が無い者があらかじめ定められた役割を実施する。支障がある場合には志津学区防災本部に連絡する。

市内・震度	対応	備考
4	いつでも出動できるよう待機	
5強	班長以上は出動	要員は待機
6以上	要員全員出動	広域避難所は鍵管理人(代理含む) 到着まで外で待機

本部（情報班、総務班）要員は志津まちづくりセンター（以下、「センター」という）に集合し、避難所支援班要員は広域避難所（当面は志津小学校のみ）に集合する。以降の活動は本部（情報班、総務班）、並びに広域避難所に分かれて対応する。

②台風・豪雨襲来時

市・防災計画の警戒レベル区分に応じて志津学区防災組織の構成要員は次の対応を行い、災害対応活動に従事する。ただし、会社勤務等の関係上支障がない者があらかじめ定められた役割を実施する。支障がある場合には、志津学区防災本部に連絡する。

警戒レベル	対応	備考
2	班長以上は出動 班長は出動できるよう待機	
3以上	要員全員出動	広域避難所は鍵管理人(代理含む) 到着まで外で待機

本部（情報班、総務班）要員は、志津まちづくりセンターに集合し、避難所支援班要員は広域避難所（当面は志津小学校のみ）に集合する。
以降の活動は本部（情報班、総務班）、並びに広域避難所に分かれて対応する。

（２）災害対応活動

本部長は本計画に基づき、災害対策活動を行う。副本部長は本部長の指揮に従い、班長に指揮して活動を行う。各班長は活動拠点到着後に副本部長の指揮に従い、以下の活動を行う。

役割	実施事項	備考
本部長	○本部長は要員の集合状況を把握し、必要な場合には動員をかけて要員を確保する。	
総務班	○班員は災害発生後速やかにセンターに集合する。 ○班長は班員の集合状況を把握する。 ○班長は班員を指示してセンターが避難所になる場合を	

	想定し、受入れ準備を行う。 〇班長は本部長の指示に従い、災害対応活動サポートに必要な諸々の業務を行う。	
情報班	〇班員は災害発生後速やかにセンターに集合する。 〇班長は班員の集合状況を把握する。 〇班長は班員を指示して各自主防災会、草津市災害対策本部（以下、「市」と略す）、総務班との連絡手段が確保されていることを確認する。 〇班長は被災情報収集・共有活動マニュアルに従い、以下の活動を開始する。 〇震災発生２時間後を目途に各自主防災会と連絡を取り、住民の安否確認、被災状況等の情報を収集する。 〇収集した情報を集約し、市・志津学区防災本部に報告する。 〇第１報以降、適宜情報を集約し、市・志津学区防災本部に報告する。 〇市・志津学区防災本部からの連絡事項は必要に応じ各自主防災会に連絡する。 〇各自主防災会からの救援要請等については最大限の対応を行い、人命救助・減災に努める。 （詳細はマニュアル参照）	班員に確認連絡をする。 連絡手段は ①固定電話 ②携帯電話 ③携帯メール ④LINE の順とする。 これらの業務は災害復旧が落ち着くまで継続する
避難所支援班	〇班員は災害発生後速やかに志津小学校に集合する。 〇班長は班員の集合状況を把握する。 〇班長は広域避難所支援活動マニュアルに従い、避難所の安全点検、避難者受け入れ準備、受付業務を班員を指示して行う（詳細はマニュアル参照）	

２，　平常時の活動

災害に備え、平常時に以下の事項を防災プロジェクトで実施する。

（１）防災資料等の更新

防災プロジェクトは、毎年度次の資料の作成・更新を行う。

住民安否・被災情報集約表、町内会毎の世帯数一覧表、

要員リスト、連絡網リスト、傷害保険等への加入

（２）防災資機材の点検と補充

防災プロジェクトは、毎年度、３項記載の各班所掌の資機材リストに基づき、資機材の点検を行い、員数及び機能が確保されていることを確認する。また、修理が必要な場合には処置をとる。なお、新規に購入等の手配が必要な場合には所要の手続きを行う。

（３）防災研修の実施と派遣

・防災プロジェクトは、新たに活動要員になられた方々を対象に災害時の対応能力を向上させる研修を年１回以上実施する。

・また、学区内の防災意識を高揚すること、また、防災能力を向上させることを目的に研修（講習）を年１回以上実施する。

・防災プロジェクトリーダーは学区外で実施される各種研修で必要なものについて積極

的に要員を派遣し、研修成果を防災計画に反映する。

（４）防災訓練の実施

防災プロジェクトは、学区内住民を対象とした災害時の対応能力を向上させることを目的とした訓練を年 1 回以上実施する。

（５）防災組織のメンバー交替時の確実な引継ぎ

活動要員の交替があるときには前任者から後任者に資料等の確実な引継ぎを行い、遺漏が無いようにする。

（６）その他

本部長はその他、必要な事項が生じた時には協議会の役員と協議し、対応措置を講ずる。

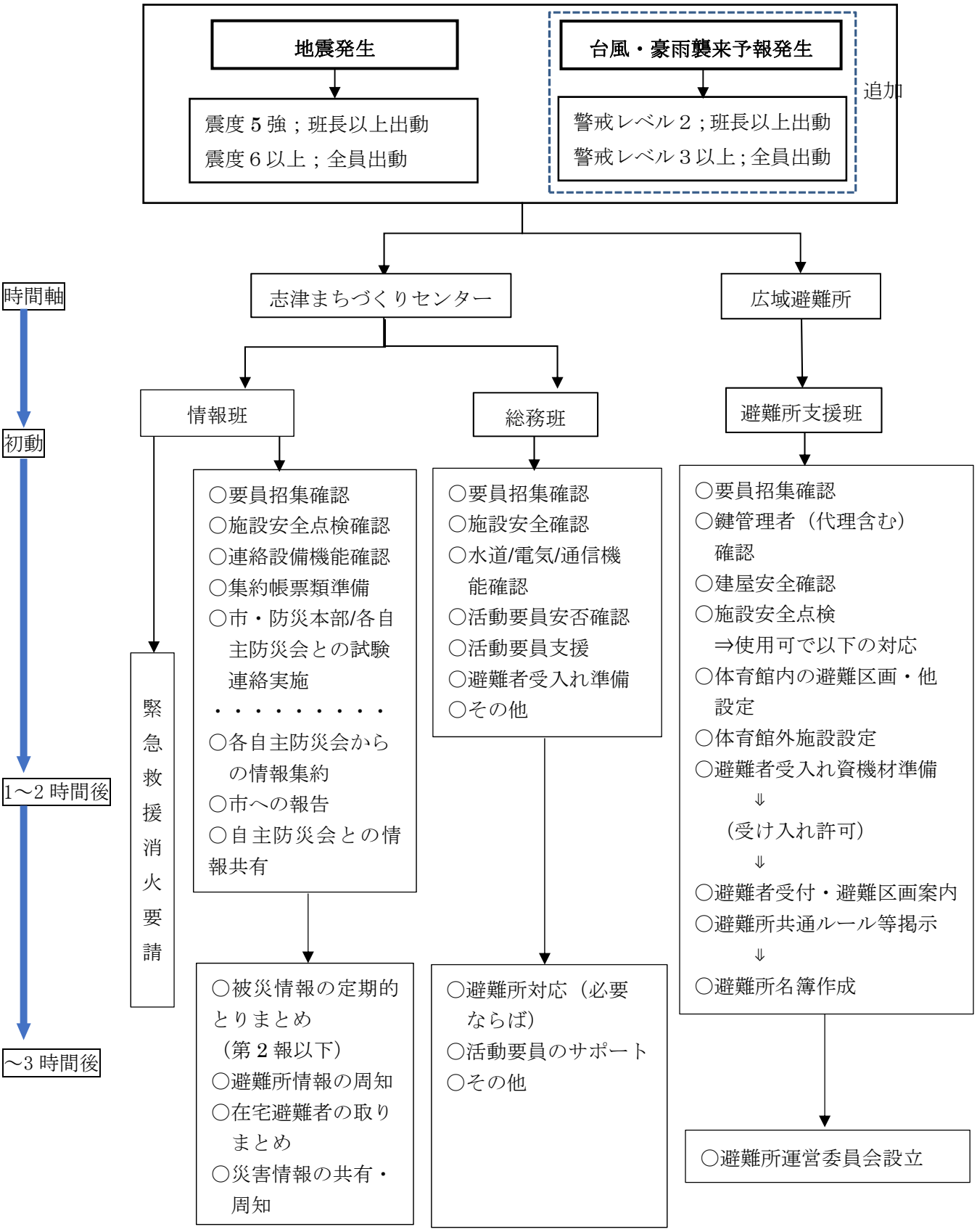
３，　災害対応資機材リスト

（現状、防災資機材は整備していない。今後、整備する。）

４，　町内会等の自主防災会との連携

学区防災会は学区内自主防災会と緊密な連携のもとにのみ機能できる組織である。各組織は独立しており、自主的な協力のもとに災害対応を実施する相互補完的な関係にあることを前提とする。

「志津学区防災組織」の災害発生時対応の基本的な流れ



（以降、安定するまで継続）

メ モ

メ モ

志津 まちづくり協議会